

奈良女子大学総合情報処理センター

西岡 弘明, 高津 秀子

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

TEL:0742-20-3252 FAX:0742-20-5405

URL:<http://www.cc.nara-wu.ac.jp/> Email:nipc@cc.nara-wu.ac.jp

1. センター概要

奈良女子大学総合情報処理センターは、1968年10月に奈良女子大学電子計算機室として発足し、メイン・システム FACOM270-20（主記憶容量 32kB、ディスク容量 260kB）でサービスを開始しました。その後 FACOM230-28へのシステム更新を経て、1987年9月情報処理センターに引継がれました。奈良女子大学の高度情報化の方針と計画を遂行すべく、久しく熱望されていた総合情報処理センターに 2003 年4月改組されました。

キャンパスは、本部・文学部・理学部・生活環境学部・大学院人間文化研究科がある北魚屋キャンパスと附属中等教育学校がある高畠キャンパスおよび附属小学校・幼稚園がある百楽園キャンパスの 3 つの地区からなっています。各キャンパス間は専用の高速デジタル回線で接続されています。

北魚屋キャンパス内は Gigabit Ethernet を基幹ネットワークとし、学内の各建物間を結ぶと共に各階への支線 LAN には 100Base および 1000Base のイーサネットを敷設しています。ATM ネットワークの構築はしておらず、7 年余り運用した FDDI ループネットワークは Gigabit Ethernet 構築時に総て撤去したため、比較的シンプルな構成となっています。

学外に対しての接続、いわゆるインターネット接続は大阪地域大学間ネットワーク（ORIONS）を経て 2000 年より学術情報ネットワーク（大阪大学内 SINET ノード）へ接続し、2003 年 2 月より 100Mbps Ethernet（同志社大学内 SINET ノード）に増速され、今後のマルチメディア情報へのアクセスへの対応を可能としている。また近隣の国立機関・県立機関・私立大学との専用回線接続により SINET の NOC としての役割をも担っている。



図1 総合情報処理センター



図2 授業風景

また、1995年から毎年教官およびセンター技官による市民対象の公開講座を開催しセンター設備の市民への開放と地域支援を行なっている（図3）。



図3 公開講座風景

学内の教育設備については、情報処理教育室にはリテラシー教育の授業「情報処理入門」「情報科学入門」をはじめ専門科目の授業が Windows 端末 70 台, 50 台, 25 台, Linux および Windows 端末 31 台, 31 台を設置した 5 教室を配置し教育支援をおこなっている。文学部言語文化学科を中心とした語学学習システムの導入は全学生の語学力牽いては国際化への支援に役立つものと期待される。本年度から稼動が開始された 24 時間学習システムによる教育はオンラインでの教官との質疑応答等学生・教官の積極的な教育参加が期待できるものである。

2. 沿革

1968 年 10 月 電子計算機室の発足

メインシステム FACOM 270-20、主記憶容量 32KB、補助記憶 260KB

1977 年 11 月 メインシステム FACOM 230-28、主記憶容量 128KB、補助記憶 100MB

1982 年 9 月 情報処理センター（仮称）設置準備会の発足

1987 年 9 月 情報処理センターの組織が発足

1987 年 12 月 電算機システムの導入 (FACOM M760/6、主記憶容量 32MB、補助記憶 10GB)

専用デジタル回線 (N1:9600bps) で京大大型計算機センターと接続

1992 年 2 月 メインシステム FACOM M770/6、主記憶容量 64MB、補助記憶 22GB

副システム S-4/2 x 4 台、主記憶容量 32MB、補助記憶 1GB

1993 年 3 月 大阪地域大学間ネットワーク(ORIONS)に加入

大阪大学へインターネット接続(64Kbps)

1994 年 3 月 キャンパスネットワーク(FDDI)の完成

1995 年 4 月 ORIONS への接続を 512Kbps に増速

1996 年 2 月 汎用機とベクトル計算機 (FACOM VX-1) および汎用サーバー、X 端末の構成

教室はパソコンシステムと UNIX システムで構成

2000 年 2 月 汎用機を廃止 並列計算機、ベクトル計算機および各種サーバーで構成

教室は Windows NT システムと Windows NT と Linux 併用システムで構成

2000 年 12 月 SINET へ接続変更および 3Mbps に増速

2001年4月 キャンパスネットワーク更新

ギガビットイーサネットを中心とする2階層スター型ネットワークとレイヤー3のルーティングスイッチを併用。マルチメディアに対応

2003年2月 同志社大学（SINET ノード）～接続変更および100Mbpsに増速

2003年4月 総合情報処理センターに改組

3. 組織

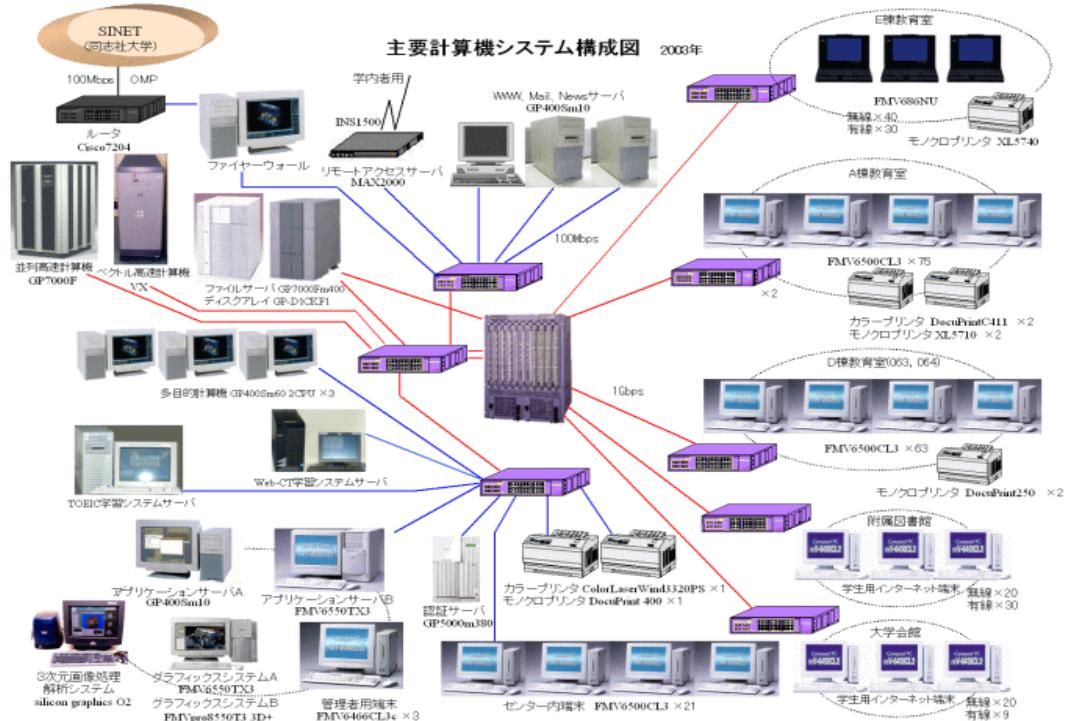
組織

- ・総合情報処理センター管理委員会 10名
- ・総合情報処理センター運営委員会 10名
- ・総合情報処理センター員 14名

スタッフ

センター長 1名（教授、併任）、助教授 1名（専任）、技官 3名、事務補佐員 2名、技術補佐員 1名

4. 構成



奈良女子大学ネットワーク構成図 2003年

